

桜竜祭 ごあいさつ

地域の皆様と共に

校長 金成 智子

本日は、お忙しい中、福島県立伊達高等学校の公開文化祭『2024 桜竜祭(おうりんさい)』にご来場いただきまして誠にありがとうございます。

本校は、昨年4月に、百年を超える歴史をもつ梁川高等学校と保原高等学校が統合されて開校し、2年目を迎えました。伊達市唯一の県立高校として、地域の未来を創造する人材を育成することを教育目標の柱とし、校訓として「学知利行」「開心見誠」「和衷協同」を掲げています。

本日は、伊達高等学校として初めての公開文化祭となります。『叫べ。～青春謳歌～』のテーマのもと、地域と共に歩む学校として、様々な年齢層の皆さんに楽しんでいただけるようにと、全校生一丸となって、保護者の皆様にもご協力いただきながら準備してまいりました。本日もご来場いただきました皆様とともに、『桜竜祭』を、そして、新しい伊達高等学校を創り上げていくことができればと思っております。本日はどうぞよろしくお願いいたします。

叫べ。～青春謳歌～

実行委員長 齋藤 俊介

本日は、福島県立高等学校の公開文化祭『桜竜祭』にご来場いただき、誠にありがとうございます。今年の桜竜祭のテーマは『叫べ。～青春謳歌～』です。このテーマは「その時にしか味わえない青春」「一人ひとり違う青春」そんな青春を謳歌しようじゃないかという思いが込められています。今年の桜竜祭は1年生から3年生までの15クラスが個性を出しており、お化け屋敷や喫茶店、縁日やカジノ、フォトスポットなど幅広い企画をご用意しています。来場されたお客様が校内を楽しく回っていただけると幸いです。

本日、素晴らしい日を迎えることができたのも、諸先生方、生徒会役員、実行委員そして全校生徒や保護者の皆様をはじめとする多くの方々のご協力のおかげです。伊達高生一同、皆様の心に残る最高の文化祭にするよう、心からおもてなしさせていただきます。ごゆっくりとお楽しみください。